

オーダー装飾建材の菊川工業 「2026 国際ウエルディングショー」にて講演 “生産性向上”のためのファイバーレーザー溶接機の選定術を発信

建築物の金属製内外装工事などを手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野隆元、以下菊川）は、9月17日（木）に開催された「2026 国際ウエルディングショー」の「レーザー加工フォーラム」にて、菊川社員が講師として登壇したことをお知らせいたします。

本講演は、国内最大級の溶接・接合技術の展示会である国際ウエルディングショーの3大フォーラムの一つ、「レーザー加工フォーラム」にて行われたものです。1日を通して開催されたフォーラムでは、当社を含む様々な企業が登壇し、各社の技術や知見を紹介しました。その中で菊川は「レーザー溶接におけるハンド型と自動機の使い分け」と題して50分間の講演を行いました。



▲講演当日の様子

■ 菊川の講演内容

レーザー溶接を担当する技術開発チームの社員が講師となり、ハンド型と自動機の特徴や長所・短所、実際の使用事例を紹介。ファイバーレーザーの適切な使い分けについて詳しく解説しました。使い分けのポイントとして、「製品を軸に判断するのではなく『要求品質』と『溶接部位』を軸にした判断が求められる」という、菊川のオーダーメイドのものづくりならではの視点を参加者と共有しました。



▲ファイバーレーザー自動機 稼働中の様子

■ 「レーザー溶接におけるハンド型と自動機の使い分け」講演詳細

イベント名： 2026 国際ウエルディングショー 「レーザー加工フォーラム」

講演名： 「レーザー溶接におけるハンド型と自動機の使い分け」

日時： 2026 年 9 月 17 日(木) 13:30~14:20

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 101 会議室

主催： 一般社団法人日本溶接協会、産報出版株式会社



▲ファイバーレーザーハンド型 使用中の様子

■ 会社概要

菊川工業は1933年創業のオーダーメイド建材メーカーです。創業以来、時代をリードする国内外の建築物に果敢に挑戦してきました。近年では高輪ゲートウェイシティや麻布台ヒルズなどの再開発プロジェクトのほか、大阪・関西万博の建築物にも携わりました。

[社名] 菊川工業 株式会社

[代表者] 宇津野 隆元（うつの ながまさ）

[所在地] 本社：東京都墨田区菊川 2-18-12

[従業員数] 181 名（2025 年 12 月 21 日現在）

工場：千葉県白井市中 98-15

[URL] <https://www.kikukawa.com/>

＜本件に関するお問合せは下記までお願いいたします＞

キクカワホールディングス株式会社 総務部 広報チーム 担当 関・渡邊

TEL：047-492-0144

E-mail：web@kikukawa.com